

事業所名

附属ぼっご〜んクラブ

支援プログラム

作成日

7年

1月

24日

法人（事業所）理念		一人ひとりの個性を尊重し、その人のライフステージに応じた支援の提供		
支援方針		子どもたち一人ひとりの発達に応じた個別支援を行い、「やってみたい」「これをやりたい」等の自己決定を促す支援を行います。職員はムーブメント教育・療法の資格を習得し、その指導に基づき、楽しくお子さんのストレングスを大切にする活動を行い、様々な遊具や視覚支援グッズ等も取り入れます。人間関係や社会性を得るため、皆で近隣施設への散歩や公共施設へのお出かけなどを通じて地域との交流を深めます。さらに家族支援を重要視しており、保護者様からの相談に対応や、保護者様とLINEや毎月のお便りで情報共有をします。		
営業時間		通常期(学校授業のある時)：14時～18時 長期休暇時：9時～17時	送迎実施の有無	あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/>
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・登所時、学校や保護者から申し送りを受けたり、連絡帳を確認することで、お子様の状態(体調面等)の把握に努めます。 ・空間の構造化(部屋を分ける、パーティションの使用)を行い、過ごしやすい環境を提供します。 ・一人ひとりに合わせた自立支援を行います。(食後のモップ掛け、食器洗い、制服のハンガーかけ、服のボタン練習、トイレの支援等) 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・ムーブメント教育・療法を取り入れながら、体を使った活動の提案をします。(エアートランポリン、ユランコ、スカーフ、サーキット、パラシュート、バランスストーン、形板、プレイバンド、ビーンズバック等) ・天気の良い日は、施設周辺の散歩や軒下、公園に出て、戸外遊びの提案をします。 ・様々な素材に触れ、指先の感覚を使った活動を取り入れます。(粘土やスライム、折り紙、制作活動等) 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・一日の流れを掲示したスケジュールボードを使用したり、時計やキッチンタイマーを使用することで、見通しを持たせます。(時間の認知形成) ・絵カードを使用しながら、次の行動、約束事、やりたいこと等の確認をします。 ・季節に合わせた活動を取り入れたり、施設周辺の散歩へ出かけることで、季節の変化を感じたり、交通ルールを学びます。 		
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・はじまりの会では、友達の名前を呼んだり、スピーチの時間を設けることで、言語の受容、表出の支援をします。 ・必要に応じて職員が介入・仲介しながら、伝え方のアドバイスや言葉を引き出すような言葉かけを行います。 ・絵カードやジェスチャー、筆談など、個々に合わせたコミュニケーションツールで意思の疎通を図ります。 		
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・全体活動への参加を通して、様々なルールや友達とのやり取り等を学び、人間関係や社会性を育みます。 ・施設での生活を送る中で、施設内のルール(過ごす上での約束事)を学びます。 ・『腕一本分の距離感だよ』等、言葉をかけたり、伝え方の見本やアドバイスをしながら、人と人との距離感を学びます。 		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・日々の申し送りや連絡帳を活用し、お子様の状態(体調等)の把握に努めます。 ・保護者の就労等による預かりニーズへの対応として、延長支援を行います。 ・定期的な面談を通して、悩み相談やお子様の状態、課題等を把握した上で、個別支援計画書を作成し、支援に活かします。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージの切り替えを見据え、移行に向けた相談・助言を行います。 ・散歩等で地域に趣き、地域住民やお店の人との交流を図ります。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・附属特別支援学校と隣り合わせにある施設のため、日々の申し送りを先生より直接受けたたり、学校と密な連携を図りながら、学校と統一した支援を行います。 ・相談支援事業所や各関係機関との連携を図り、情報共有を行います。 ・お子様に関する会議へ参加することで、情報共有を図り、支援の統一を目指します。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ◇法人外研修参加(ムーブメント教育・療法資格、虐待防止、権利擁護、キャリアパス、強度行動障がい支援者養成など)◇法人内研修(BCP、救急法AEDによる心肺蘇生法、虐待防止等)職員目標達成シート作成、児童部責任者会議他
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ◎季節の行事を計画・実施します。(お花見、七夕、プール、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、お正月、節分、ひな祭り等) ◎避難訓練を年4回実施します。(火災、地震、津波、不審者対応) ※長期休暇時には、テイクアウト昼食や車に乗って外出行事も計画します。 		